



佐藤 雅秀さん (89)
まさこさん (88)
中田町・十文字
1952(昭和27)年1月入籍

いろいろあったけど今が本当に幸せ

★二人のなれ初めは
【まさこ】仲人さんの紹介でお見合したね。私たちの時代は親が結婚相手を決めでくることが多かったね。
★お互いの第一印象は
【雅秀】穏やかそうな人だが、頑固なうちの親父ともやっつけいげろと思っただね。
【まさこ】真面目そうな人だと思っただよ。
★結婚当時の思い出は
【雅秀】米作りと酪農をしてたんだけど、農閑期に出稼ぎさ行くようになって、家族には苦労掛けたな。
【まさこ】農作業や家のことで毎日忙しかったが寂しいと思っただよ。
★夫婦円満のコツは
【雅秀】けんかはほとんどなかったね。子どもは親を見て育つから、けんかは避けるべきだと思っただがね。
★これからしたいことは
【二人】二人で野菜を作りながら健康に過ごしていきたいね。いろいろあったけど今が本当に幸せだよ。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「人の出会い 支えに感謝」

卒業式を終えた翌々日、勤務先も分からず父親に同行され上京。翌日、紹介者とともに訪ねた所は銀座にある広告代理店系列のPR会社で、まさに青天の霹靂である。試験と面接を終え、一人地図片手にりんご頬っぺの制服姿で三越に行くが、あまりの華やかさに圧倒され入れず。向かいの風格ある建物で目覚まし時計を購入。その夜、叔父夫婦の驚きと爆笑は今でも語り草である。知らないとはいへ、銀座のシンボル服部時計店和光で上京初の買い物のお土産。

阿部みはるさん(71)

在京津山会幹事
津山町(石貝)出身



てこそ一人前、人に迷惑を掛けない、嫁ぐ者に高等教育は必要ないと言われ育った。しかし、入社した会社は当時まだ珍しい男女平等で自由闊達な職場環境。「何か人に誇れるものを」と、夜学の洋裁学校に通い、通勤着の大半を手作り。経理部門に20年間所属し、広告業担当部署へ異動。当時、男社会と言われた広告業界への異動には誰もが驚くが、新聞社や出版社、制作会社の人たちとの出会いを通じてコミュニケーションの楽しさと面白さを存分に体験。多くの人に恵まれ支えられ59歳で退職し、今はコミュニティ活動に明け暮れる自遊人である。コロナ自粛の中、この機会を得て走馬灯の如く駆け巡る71年。思えば18歳の旅立ちの朝、「知らない事は恥ずかしい事ではないからね。皆さんに教えを乞いなさい」という母のひと言を胸に、飾らずにあるがままの姿で悔いのない人生を過ごそうと励んできた。この社交性と自立心を培った要因は、大自然・大家族の中で育ち、末っ子特有の気質と自負。そして、社会的で世話好き、几帳面な父親と常に心穏やかに言葉少なく働き者の母親のDNAだと感謝している。

おらほの道の駅

道の駅みなみかた「もっこりの里」



今年の2月から駅長を務める岡安駅長。「いつ来ても充実した品ぞろえ」がモットーです。

今月は、道の駅みなみかた「もっこりの里」の岡安邦彦駅長にお話を伺いました。
Q 新商品やおすすり商品などを教えてください
今年3月から毎週火曜日限定で販売を開始したコッペパンの売れ行きが好調です。しゃりしゃりピーナッツ、とろーりピーナッツ、あんバターの3種類があり、1個110円。手に取った時のふわふわ感と、たっぷり入ったクリームが人気の秘密です。
また、施設内にある工房から毎日つくられた提供される餅は、とてもやわらかくてお



細かく切ったもっこりニラとツナ缶をまぶして、しょうゆで味付けた「ニラ餅」(340円)

すすめです。あんこやずんだ、納豆などの定番商品が並ぶ中、一番人気はニラ餅。南方で採れた、肉厚でやわらかく、甘みの特徴の「もっこりニラ」が使われています。
Qこれから開催されるイベントなどを教えてください
11月20日から12月20日まで、正月用切り餅の予約を受け付けます。南方産「みやこがね」を使用した通常の切り餅のほかに豆餅もありますので、ご予約をお待ちしています。



南方産「みやこがね」を使用した切り餅(8枚入り520円)

【問い合わせ】道の駅みなみかた「もっこりの里」
0220(58)3111

まちの文芸
俳句・川柳

作品募集!
●12月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、10月30日(金)まで応募ください。作品の氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句
御廟所の高き木立や秋の空
朝靄に烟る山里種子を啼く
四阿に切り株の椅子秋の雲
崩れたる金山抗や葛の花
蜘蛛の囀の一国一城の主かな
長き夜に琴弾きながら師をしのび
秋の雲あふぐ眼鏡にをさまらず

- 菅原れい子 (迫)
及川総一郎 (東和)
及川 裕子 (東和)
小野寺好道 (東和)
春日 悦子 (東和)
亀卦川たき子 (東和)
首藤 恭子 (東和)

秋まつり止めて小さくなりし村
台所故妻の朝顔我を見る
洪水に野晒れしスイカ畑に果つ
風涼しカモメと共に露天風呂
美容院録朝顔の鮮やかさ
新涼や猛暑過ぎしの至福かな
名月と虫の音つまに一人酒
あらうつくしやケイトの花もほんわりと

- 石川 敦子 (中田)
菊地 完二 (中田)
黒田 律子 (中田)
千葉 信子 (中田)
山内 晨 (中田)
佐々木儀一 (石越)
加藤 了子 (南方)
亀井富士子 (南方)

応募総数29作品